

入院中の精神障害者の地域生活への移行

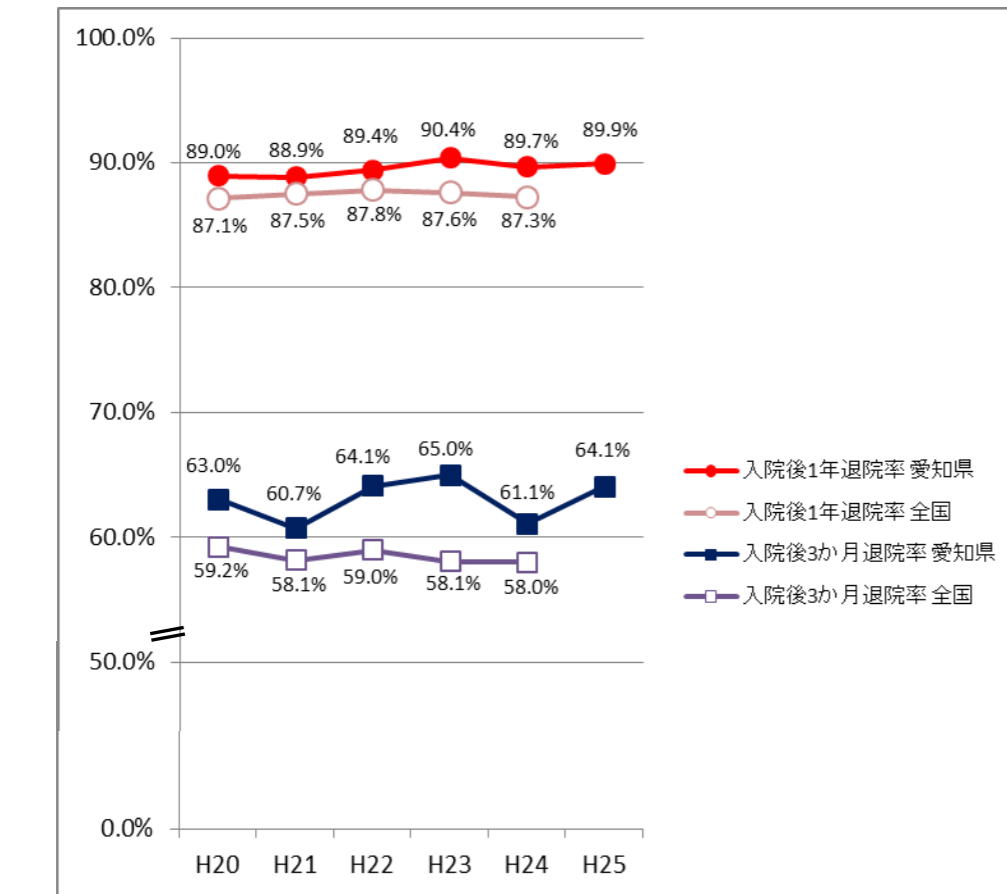
第4期計画に関する国指針と県の現状

■第4期(H27～29年度)障害福祉計画に関する国の指針

目標	目標値
1)入院後3か月時点の退院率の上昇	平成29年6月に入院した者のうち、8月末までに退院する者の割合を 64%以上 とする。
2)入院後1年時点の退院率の上昇	平成29年6月に入院した者のうち、翌年5月末までに退院する者の割合を 91%以上 とする。
3)在院期間1年以上の長期入院者数の減少	平成29年6月末時点の長期在院者数を、平成24年6月末時点の長期在院者数から 18%以上減少 させる。

■入院後3か月、入院後1年の退院率の推移 (H25は県集計による暫定値)

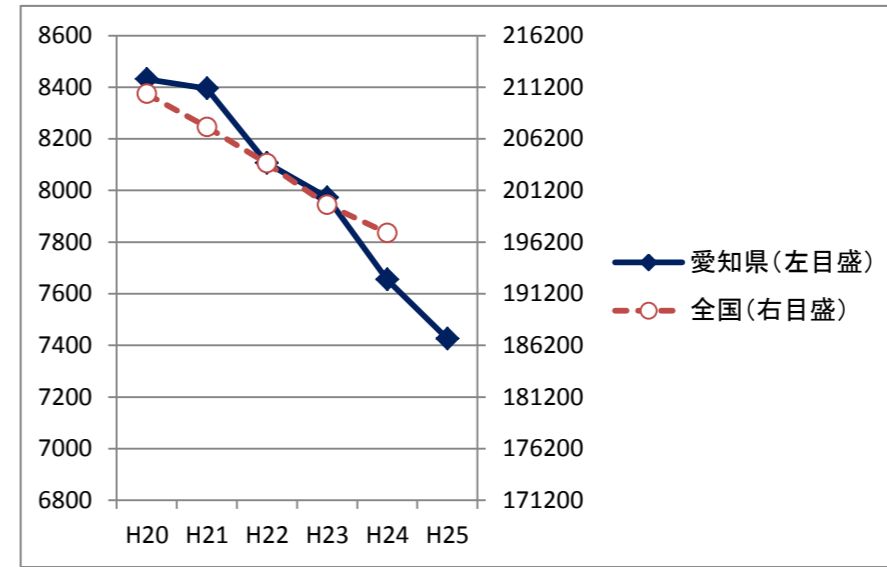
	区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
入院後3か月退院率	愛知県	63.0%	60.7%	64.1%	65.0%	61.1%	64.1%
	全国	59.2%	58.1%	59.0%	58.1%	58.0%	
入院後1年退院率	愛知県	89.0%	88.9%	89.4%	90.4%	89.7%	89.9%
	全国	87.1%	87.5%	87.8%	87.6%	87.3%	



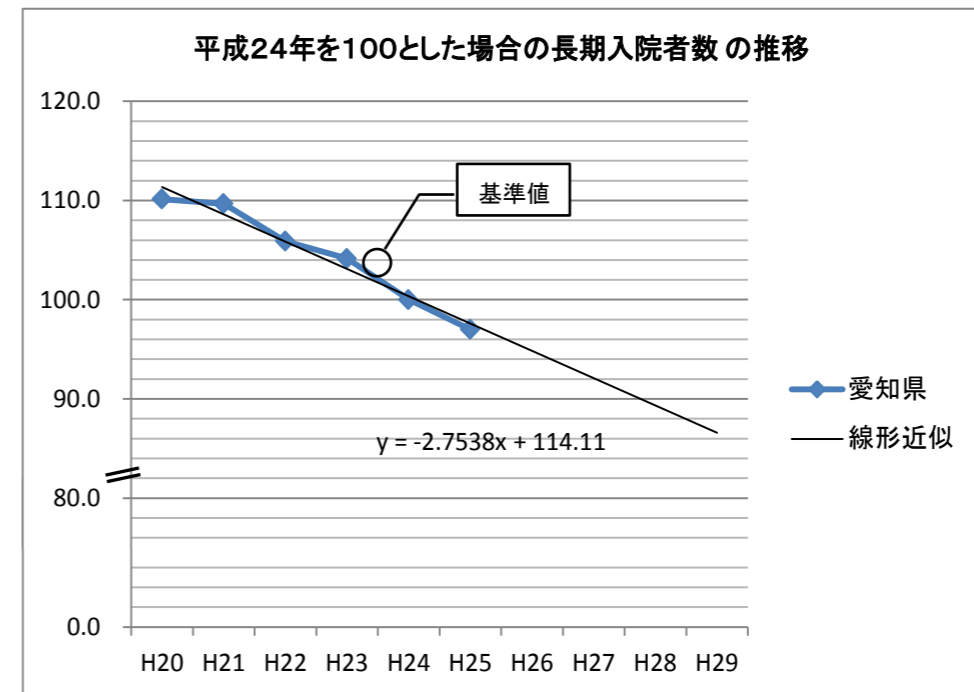
- 入院後3か月および入院後1年の退院率について、愛知県はいずれも全国の水準を上回っている。
- 平成25年度の値を基準にすると、入院3か月後退院率は国の目標値をクリアしている。
- 同じく入院1年後退院率については、国目標値まであと約1ポイントである。

■在院1年以上の長期入院者数の推移 (H25は県集計による暫定値)

区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
愛知県	8,431	8,395	8,106	7,973	7,655	7,426
全国	210,554	207,342	203,825	199,813	197,082	



- 国目標値達成には、H29年6月末時点で長期入院者を県全体で6277人以下とする必要がある。
- そのためには、H25年よりも1,149人長期入院者を減少させる必要がある。



- 長期入院者は過去5年間、ほぼ直線的に減少している。
- 今後も同様の推移を仮定すると、平成29年度には対平成24年度比で約14%の減少となる。
- 目標達成(平成24年比82%)のためには、現在の減少幅 + α が必要。